

令和4年12月23日

報道関係各位

【国立劇場】1月邦楽公演『邦楽名曲選Ⅱ 鎌倉～安土桃山』  
特別座談会「特別座談会 日本の歌、語りをたずねてⅡ」  
12月26日（月）より、ミレールにて配信開始いたします



日本の伝統音楽は、声楽中心に発展したと言われています。

日本語を歌い、語ることの魅力について、「蝶々夫人」スズキ役をはじめ、優れた歌唱と高い表現力で日本の声楽界を牽引する永井和子さん(メゾ・ソプラノ)と、伝統音楽の演奏家各位が語り合います。



永井和子



萩岡松韻



奥村旭翠



鶴澤津賀寿

報道各位におかれましては、本件の皆様への周知にご協力をお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ】

国立劇場 宣伝課 担当:三浦每生(みうらつねお)

TEL 03-3265-6163

FAX 03-3265-8872

E-Mail: tsuneo-m@ntj.jac.go.jp

独立行政法人 日本芸術文化振興会



## **邦楽公演を存分に味わうための特別座談会 第2弾!**

「初代国立劇場さよなら公演」のシリーズの一つとして、邦楽の演奏で歴史の多彩な時代相をお楽しみいただく<邦楽名曲選>。10月に開催した「邦楽名曲選Ⅰ 飛鳥～平安」は大変な好評を博し無事公演を終えました。

この度、来る1月14日(土)に関連する「邦楽名曲選Ⅱ 鎌倉～安土桃山」に関連し、本公演出演者とゲストが登壇する特別座談会を開催します。実体験を交えた話題が盛りだくさんです。

登壇者には、日本の声楽界の第一人者である永井和子さん(メゾ・ソプラノ)をゲストに迎え、邦楽の第一線で活躍する山田流箏曲の萩岡松韻さん、筑前琵琶の奥村旭翠さん、義太夫三味線の鶴澤津賀寿さんとでお送りします。貴重な芸談も豊富にあります。

是非お聴き逃しなく!

### **【配信概要】**

配信日時：2022年12月26日(月) 10:00～

登壇者：永井和子(声楽家)、萩岡松韻(山田流箏曲家)、

奥村旭翠(筑前琵琶奏者)、鶴澤津賀寿(義太夫節三味線方)

視聴方法：ミレール <https://mirail.video/title/4930049>

視聴料金：500円

購入可能期間：12月26日(月) 10:00～2月14日(火) 23:59

国立劇場 宣伝課 担当:三浦每生(みうらつねお)

TEL 03-3265-6163

FAX 03-3265-8872

E-Mail: tsuneo-m@ntj.jac.go.jp

独立行政法人 日本芸術文化振興会



## 出演者プロフィール

### ○永井 和子（ながい かずこ）



声楽家、メゾ・ソプラノ歌手。国立音楽大学大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオ研究生修了。文部科学省在外派遣研究員としてジュネーブにて研鑽を積む。「フィガロの結婚」「セビリヤの理髪師」など数多くのオペラ作品で主要な役をつとめた後、イタリアの指揮者、故ジュゼッペ・シノーポリに見出され、「蝶々夫人」スズキ役でヨーロッパデビューを果たす。コンサート歌手としては、團伊玖磨最後の歌曲「マレー乙女の歌へる」（全31曲）の初演を飾り、2011年度「レコード・アカデミー賞」（声楽部門）に輝く。近年は特に日本歌曲に造詣を深めている。第1回グローバル「東敦子賞」、第15回シローオペラ賞など受賞多数。東京藝術大学教授。新国立劇場オペラ研修所長。

### ○萩岡 松韻（はぎおか しょういん）



山田流箏曲家。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。四代目萩岡松韻を継承。山田流箏曲の古格を重んじた技芸を継承し、美しい歌と華麗な演奏に定評がある。国内外で幅広く活躍し、各国大使館での演奏経験も豊富にある。創作的な作品に出演するとともに古曲の伝承にも力を入れている。平成14年文化庁芸術祭優秀賞、平成17年芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞多数。東京藝術大学教授。日本芸術院会員。

### ○奥村 旭翠（おくむら きょくすい）



筑前琵琶奏者。昭和48年、人間国宝・山崎旭萃に入門し研鑽を積む。昭和60年に筑前琵琶橘流日本橘会「師範」、平成19年には「大師範」となる。筑前琵琶の特色を生かした優れた技芸に定評があり、演奏会や放送など幅広く活躍する。平成20年大阪市民表彰、令和3年旭日小綬章受賞ほか多数受賞。筑前琵琶の重要無形文化財保持者。



## ○鶴澤 津賀寿（つるざわ つがじゅ）



義太夫節三味線方。昭和 59 年竹本駒之助に入門、三味線を四代目野澤錦糸に師事。その後、鶴澤重輝の預り弟子となって義太夫節三味線の研鑽に努める。作品への深い解釈と的確な撥捌きが高く評価されている。平成 8 年芸術選奨文部大臣新人賞、平成 11 年ビクター伝統文化振興財団賞「奨励賞」、令和 4 年 ENEOS 音楽賞など受賞多数。重要無形文化財保持者。

令和 5 年 1 月邦楽公演  
初代国立劇場さよなら公演「邦楽名曲選Ⅱ 鎌倉～安土桃山」1月14日（土）2時開演

### 特別座談会 日本の歌、語りをたずねてⅡ



永井和子



萩岡松韻



奥村旭翠



鶴澤津賀寿

国立劇場 宣伝課 担当:三浦每生(みうらつねお)

TEL 03-3265-6163

FAX 03-3265-8872

E-Mail: tsuneo-m@ntj.jac.go.jp

独立行政法人 日本芸術文化振興会



# 国立劇場

初代国立劇場さよなら公演

1月邦楽公演

邦楽名曲選Ⅱ 鎌倉～安土桃山

萩江節	ふんじんくさずりびき <b>分身草摺引</b>	唄＝萩江佐記・萩江しげる・萩江正叡 三味線＝萩江津弥・萩江葉奈・萩江静
河東節	ひがしやまかけものぞろえ <b>東山掛物揃</b>	浄瑠璃＝山彦花葉・山彦良江・山彦正子 三味線＝山彦千子・山彦万喜代 上調子＝山彦七重
山田流箏曲	うやつき <b>雨夜の月</b>	箏＝萩岡松韻・岸辺美千賀・萩岡松柯 三絃＝鈴木厚一 尺八＝川瀬庸輔
常磐津節	おおたどうかん <b>太田道灌</b> (上)	浄瑠璃＝常磐津巴瑠幸太夫・常磐津松希太夫・ 常磐津文重太夫・常磐津千寿太夫 三味線＝常磐津菊寿郎・常磐津菊与志郎 上調子＝岸澤満佐志
筑前琵琶	ほんのうじ <b>本能寺</b>	琵琶＝奥村旭翠
義太夫節	ほんちょうにじゅうしこう <b>本朝廿四孝</b> 奥庭狐火の段	浄瑠璃＝竹本綾之助 三味線＝鶴澤津賀寿 ツレ＝鶴澤寛也 箏・胡弓＝高橋翠秋

令和4年度日本博主催・共催型プロジェクト

主催＝独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

国立劇場 宣伝課 担当：三浦每生(みうらつねお)

TEL 03-3265-6163

FAX 03-3265-8872

E-Mail: tsuneo-m@ntj.jac.go.jp

独立行政法人 日本芸術文化振興会





【公演詳細】

令和5年1月14日(土) 午後2時開演(午後5時20分終演予定)

※字幕あり

※休憩あり

国立劇場 小劇場(〒102-8656 千代田区隼町 4-1)

【料金】 全席指定 5,000円(学生3,500円)[いずれも税込]

※障害者の方は2割引です。(他の割引との併用不可)

※車椅子用スペースがございます。

初代国立劇場 さよなら公演  
**邦楽名曲選II** 鎌倉 安土桃山  
 分草摺引  
 東山掛物揃  
 雨夜の月  
 本朝廿四孝  
 奥庭狐火の段  
 本能寺  
 太田道灌(上)

**邦楽名曲選II** 鎌倉 安土桃山  
 分草摺引  
 東山掛物揃  
 雨夜の月  
 本朝廿四孝  
 本能寺  
 太田道灌(上)

チケットのお求めは

国立劇場チケットセンター 0570-07-9900

【インターネット】

国立劇場チケットセンター

検索

<https://ticket.ntj.jac.go.jp/>

国立劇場 宣伝課 担当:三浦每生(みうらつねお)

TEL 03-3265-6163

FAX 03-3265-8872

E-Mail: tsuneo-m@ntj.jac.go.jp

独立行政法人 日本芸術文化振興会



## 国立劇場について



日本の伝統芸能の保存及び振興を目的として昭和 41 年(1966)に開場。外観は奈良の正倉院の校倉造りを模している。大劇場・小劇場・演芸場・伝統芸能情報館を備え、多種多様な日本の伝統芸能を鑑賞できる。初心者や外国人を対象とした解説付きの鑑賞教室も開催している。

所在地：東京都千代田区隼町 4-1

03-3265-7411(代表)

<https://www.ntj.jac.go.jp/>

---

国立劇場 宣伝課 担当：三浦每生(みうらつねお)

TEL 03-3265-6163

FAX 03-3265-8872

E-Mail: [tsuneo-m@ntj.jac.go.jp](mailto:tsuneo-m@ntj.jac.go.jp)

独立行政法人 日本芸術文化振興会

